

(別紙1)

事業報告書

事業名	就労継続支援 B 型事業の作業場の改修事業
申請分野	団体指定寄附・ <u>分野指定寄附</u> (障害者 分野)
目的	<p>アスベスト含有素材の除去、及び自然災害等による損壊、崩落、雨漏りの発生を防止するため、屋根の改修工事を行う。</p> <p>また、天候にかかわらず取り組める作業場所を拡大するため、事業所入り口付近のテラス屋根を拡張を行う。</p>
事業実施の地域及び対象者	<p>地域：高松市牟礼町を中心とした地域</p> <p>対象者：就労継続支援 B 型事業所かがやきの利用者</p>
具体的な事業内容	<p>老朽化した事業所屋根の葺き替え工事を行い、損壊、崩落の危険性を取り除くとともに、アスベスト含有素材の除去を行う。</p> <p>また、現在入り口付近に一部設置しているテラス屋根を増設し、天候によらず作業を行える場所を拡大する。</p>
事業実施の果効	<p>本事業を行うことで、屋根の損壊等による事故の発生を防止でき、利用者の身体的な危険性が大きく軽減されるとともに、アスベストの飛散による健康被害の発生を防ぐことができる。</p> <p>また、安心して作業を行えること、及び綺麗な環境で作業が行えるようになることで、利用者の精神衛生の向上にも寄与することが期待できる。</p> <p>また、テラス屋根の拡張を行うことで、天候にかかわらず野外作業を行える場所、人数が拡充され、作業の効率化が図られる。</p>
備考	※その他、特にPRしたいこと等があれば記載してください。

(注)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
5月上旬	工業者に事務所の下見に来ていただき、屋根及び樋など修繕が必要となるカ所の確認を依頼した。 その際、屋根にアスベストが使用されている事実が発覚した。 また、テラス屋根の増設を行いたい旨を伝え、その可否や施工場所について打ち合わせを行った。		
5月下旬	利用者及び職員に対し、施設の改修工事を行う旨の連絡を行い、工事の影響や注意点についてその概略を伝えた。 工業者と具体的な工事内容、費用について打ち合わせを行い、見積もりを依頼した。 その際、工事による施設利用上の注意点や、安全性について聞き取りを行った。 同時期に別の工業者へ相見積もりの取得を実施し、工事内容の精査を行った。 品質、サービス、費用等を考慮した上で依頼する工業者を決定した。	利用者	17名
6月上旬	最終打合せを行い、工事日程を決定した。		
10月上旬	工事着工にあたり、利用者、及び職員に対して具体的な注意喚起を行い、工事中の安全管理を徹底した。 工事着工。着工中も安全面に十分配慮しつつ、施設サービスの提供を実施した。		
10月下旬	工事完了。施工内容の不備がないかなど確認を行い、工事費用の清算を行った。		

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

